

聾学校地域支援だより

高校入試速報

冬休み明けから、私立の試験が始まり、県立高校の前期試験が終わりました。受験生の皆さん、もうすぐ長い冬が終わりを告げ、必ず春がやってきます。最後まで諦めずにがんばりましょう。



質問1 受験先でどんな合理的配慮を受けましたか？

<私立学校編>

最初から面接まで、ロジャーを使ってもらいました。



右側の方が聞きやすいので、右側の席にしてもらいました。



注意事項を記載した用紙を配ってもらうようお願いしました。プロジェクターで黒板に表示され、放送でも説明がありました。

設定が最初から個人面接のみだった。面接待機室は手順プリントが黒板に貼られていた。座席は受験番号順で、偶然最前列の窓際だったが、人工内耳なので、配慮してくれたかもしれない。男性と女性の先生が面接官で、ミニマイクなしでも質問内容が聞き取れた。



<公立高校前期編>

説明の段階からロジャーを使ってもらいました。重要事項を記載した用紙を配ってもらい、視覚的な支援をお願いしたところ、全員に同じように用紙が配られ、放送がありました。



座席を「前の方にしてほしい。」とお願いしました。一番前でした。

面接は集団面接でお願いしましたが、高校側から本当に良いのか確認がありました。ロジャーを使用してもらい、ゆっくりはっきり話してもらうようお願いしました。受験生5人で、先生2人。そのうちの1人の先生が質問をしていました。



高校受験において合理的配慮の提供を受けるには、状況報告書の申請が必要です。中学校の校長先生と、受験先の校長先生との話し合いによって決定されます。中学校の先生とよく話し合っておいてください。通級や教育相談に来た際に、聾学校の先生にも相談してください。



質問2 「こんな勉強が役に立った！」というものがあれば、教えてください。

- ・学校のワークを繰り返しやること
- ・私はスタプロ(スタディプロジェクト)を愛用していました。

- ・塾の自習室を利用し、過去問に挑戦しました。塾の授業の他に、3~4時間勉強しました。
- ・英単語帳の熟読

- ・個人面接のみの受験だったので、聞かれたことに答えられるように、自分用の問題集を作った。
- ・緊張して早口になり、普段がそのまま出てしまった。早口の方はゆっくり話す練習をするといいと思う

- ・私立は最低でも3年分過去問を解くことがおすすめ。
- ・公立は、基礎基本が大事です。



質問3 どんな高校生になりたいですか？

- ・自分から積極的に行動できる高校生になりたいです。

- ・楽しく過ごせるように友達を増やしたい。
- ・中学生よりも良い成績で資格を取得したい。

- ・気の合う友達と仲良くしたい。ダンス部に入りたい。
- ・資格取得コースに進んで、簿記やビジネス検定の資格を取りたい。



今まで先輩たちが受けてきた一例です。

- ・今の自分より、もっと頑張っているように生きていきたいです。

Q-021
群馬県の公立高校の受験で、合理的配慮をお願いする場合どのような書類が必要ですか？

Q012にあるように、基本的には、中学校で受けている配慮を、高等学校にもお願いすることになります。能力の程度によっても異なりますが、以下のような配慮をお願いすることがあります。

試験や面接のとき、「聴いている人の口元が見えるよう座席の配慮をしてほしい」「補聴器システムのマイクを使ってほしい」「マスクで口元が見えないので質問の内容を書いて見せてほしい」。

英語のリスニングを、「別室で座席をスピーカーの近いところにしてほしい」「補聴器システムシステムのマイクを使ってほしい」「別室でテロップ(文字)を映して代替してほしい」。

選抜ごとに書類を作成する必要があります。前期選抜では「前期試験の面接でこんな配慮をしてほしい」、後期選抜では「後期試験の英語のリスニングでこんな配慮をしてほしい」などということを書きます。

手引書には、「リスニングテストを受験する場合は「筆記」があります。」

「聴覚の平均聴力が60dB以上の重度難聴者は、別室でテロップを受験する。」それ以外は、別室でのプレイヤーのボリュームをあげて聞く、別室で座席をスピーカーの近いところにする。」などとあります。

中学校で受けていない配慮を要求することができないので、自分から、どんな配慮を受ければ自分の実力を発揮できるか、様々な方法を試すなどして、必要な配慮についてよく考えておきましょう。

例えば、英検では、6級以上の手帳を持っているれば、リスニングをテロップで受験することが出来ます。中学校の英語の先生も、難聴の生徒を担当したことがないと知らないかもしれません。まず、英検で先生にも知ってもらい、その後、定期試験で実施してもらった中学校もあります。

どんなとき	どんな配慮を(例)
●全体説明・学科試験	<ul style="list-style-type: none"> ・席を前の方にしてもらい、口元が見えるようにする。 ・ロジャーマイクを使用してもらう。
●英語のリスニング	<ul style="list-style-type: none"> ・スピーカーの近くの席にってもらう。 ・スピーカーの近くにロジャーマイクを置いてもらう。 ・音声がかえりやすいよう、別室で受験する。 ・別室で受験し、音声ではなく文字(テロップ)を流してもらう。 ・ヘッドホンを使用する。
●面接	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の番が来たら呼びに来てもらう。 ・面接官との距離を近くしてもらう。 ・集団面接を個別面接に変更してもらう。

聾学校ホームページにあるQ&A、No.21に詳しく載せてあります。ぜひご覧ください。

みなさんどんな一年になりましたか？もうすぐ進級、進学季節ですね。

うがい、手洗い、消毒、マスクを忘れずに、春休みも元気に過ごしてください。

